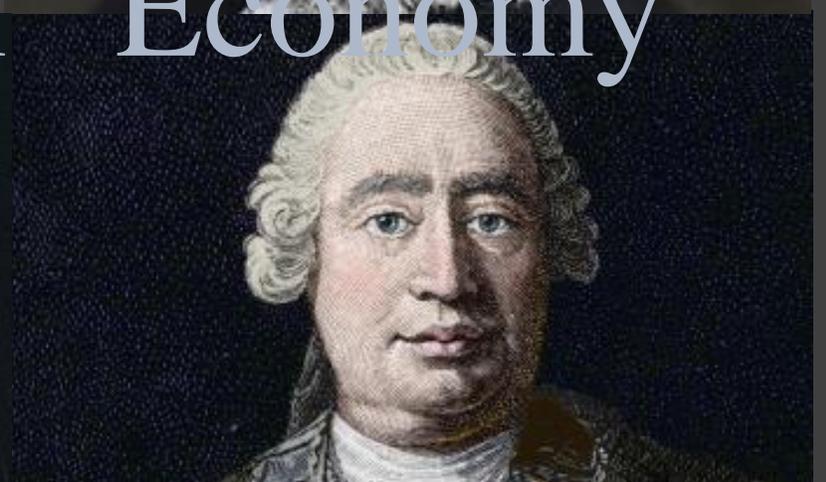
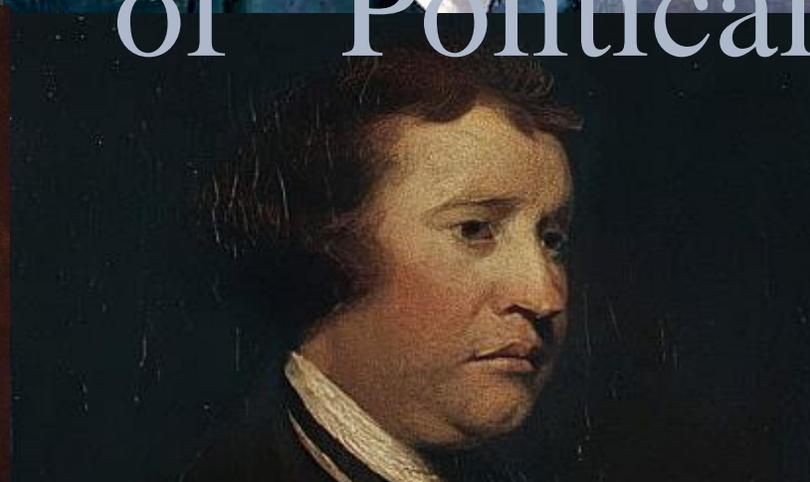
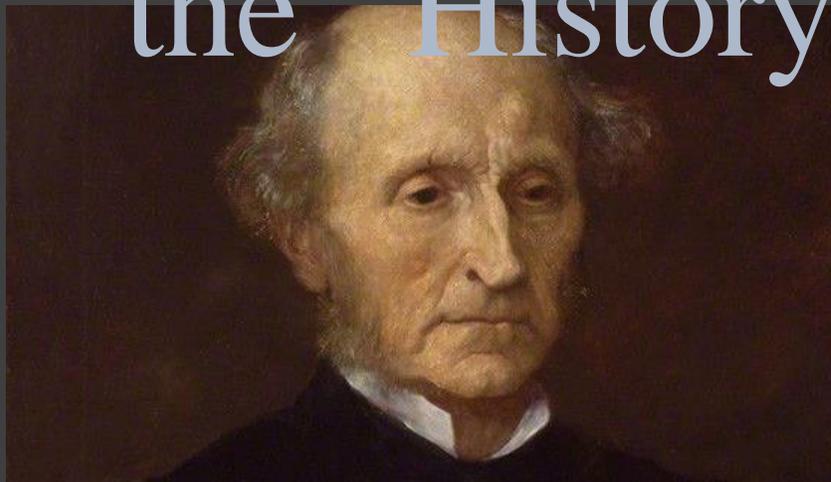
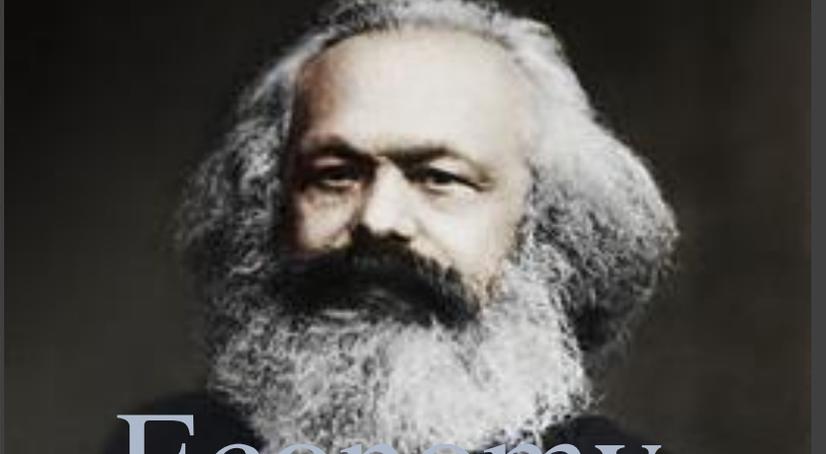
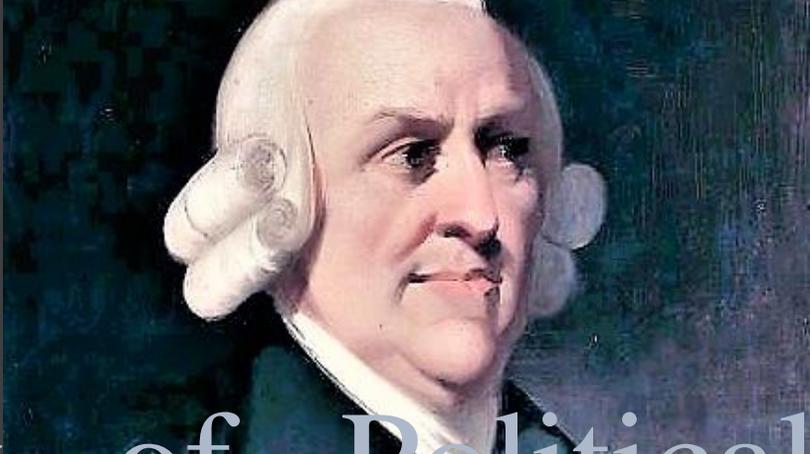




木曜4限 経済学史専攻

野原ゼミ

the History of Political Economy



# 目次

## 1. 経済学史とは

経済史との違い

## 2. 野原ゼミについて

概要・年間行事

## 3. 野原先生について

ご専門・ご経歴

## 4. 活動内容

2020年度輪読本紹介

ゼミ生に聞いた野原ゼミの魅力

## 5. 最後に

# 経済学史 とは

—経済史との違い—

## 経済史

文字通り、経済の歴史。事件や制度や技術の発達といった経済的なイベントがあり、その結果どのような作用があり、何が生まれたのかを研究する。

1815年 穀物法の制定



1929年 世界恐慌



## 経済学史

あるイベントに対する解釈や議論を通して、どのような経済理論が導き出され、いかにして経済学が発展してきたかを研究する。

資本主義の危機。

ケインズが『雇用・利子および貨幣の一般理論』を発表。全体主義を否定し資本主義に修正を加えた「修正資本主義」を提唱。

資本主義の危機。

ケインズが『雇用・利子および貨幣の一般理論』を発表。全体主義を否定し資本主義に修正を加えた「修正資本主義」を提唱。

# 野原ゼミについて

2019年度開講  
=皆さんが4期生となります。

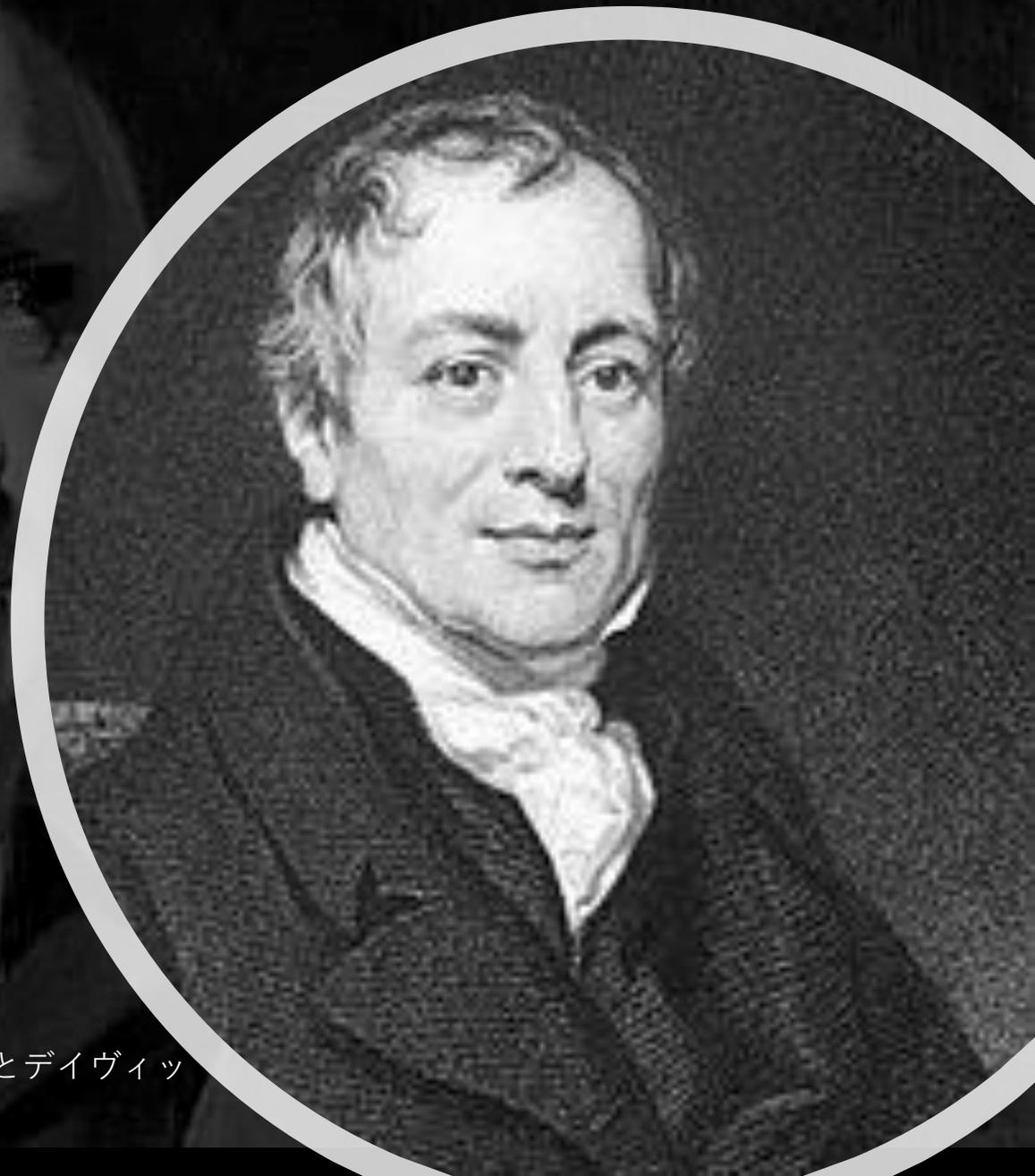
人数：3年生9名、4年生5名の計14名

曜限：木曜4限 毎回きっちり4限の時間内に  
終わります。

内容：経済学の古典の輪読

取得可能単位：サブゼミ、卒論等ないので2年  
間で8単位です。

アダム・スミスとデイヴィッド・リカードウ



# 年間予定

9月

## 大学対抗経済学部ゼミ発表大会 (経済学クラシックス)

東洋大学、都立大学、近畿大学、群馬県立女子大学をはじめとする全国の大学の経済学部のゼミ生が一堂に会し、大学対抗で各々の設定したテーマについてプレゼンテーションを行う大会。

3月

## 卒業旅行 or懇親会

重商主義と自由主義

ヴェネツィアの大運河で行われる貿易

(ガスパーレ・ヴァンヴィテッリ画、1705年頃)

# 野原慎司先生について

- アダム＝スミスをご専門に研究されています。東大で経済学史を研究されているのは野原先生ただ一人！
- 経済学以外にも人文系のトピックにまで幅広く精通されています。

- 経歴

平成 16年 3月 京都大学経済学部経済学科卒業

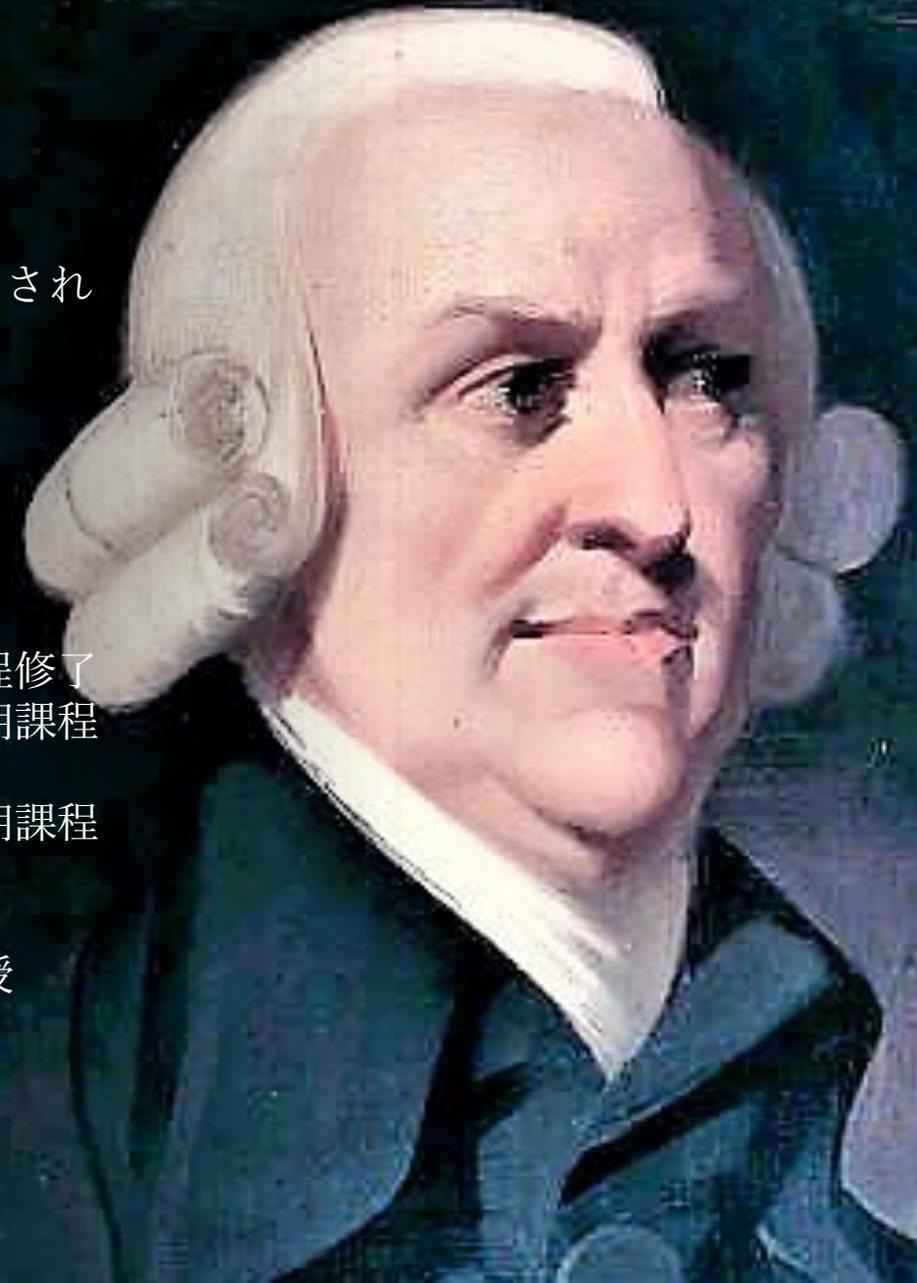
平成 18年 3月 京都大学大学院経済学研究科経済システム分析専攻修士課程修了

平成 22年 9月 京都大学大学院経済学研究科経済システム分析専攻博士後期課程  
研究指導認定退学

平成 24年 3月 京都大学大学院経済学研究科経済システム分析専攻博士後期課程  
修了 京都大学博士（経済学）

平成 26年 4月 東京大学大学院経済学研究科講師

平成 29年 4月-現在 東京大学大学院経済学研究科(経済学部)准教授



▷ アダム・スミス

作者不詳。所蔵していた一家の名にちなんで「ミューアの肖像」と呼ばれている。ジェームズ・タッシ-の制作した円形浮彫の肖像をもとにしてスミスの死後に描かれたものとされる。



# 活動内容

## 古典文献の輪読

ひろく経済学の古典テキストを輪読し、その内容について仲間と語らうことをとおして、経済学史の歩んできた道のりをたどり、経済学の学問的奥義に触れる。多様なテキストを様々な視点から批判的に分析する眼力を養いつつ、資本主義の本質について理解を深めることを目標とする。

---

2020年度輪読本 1

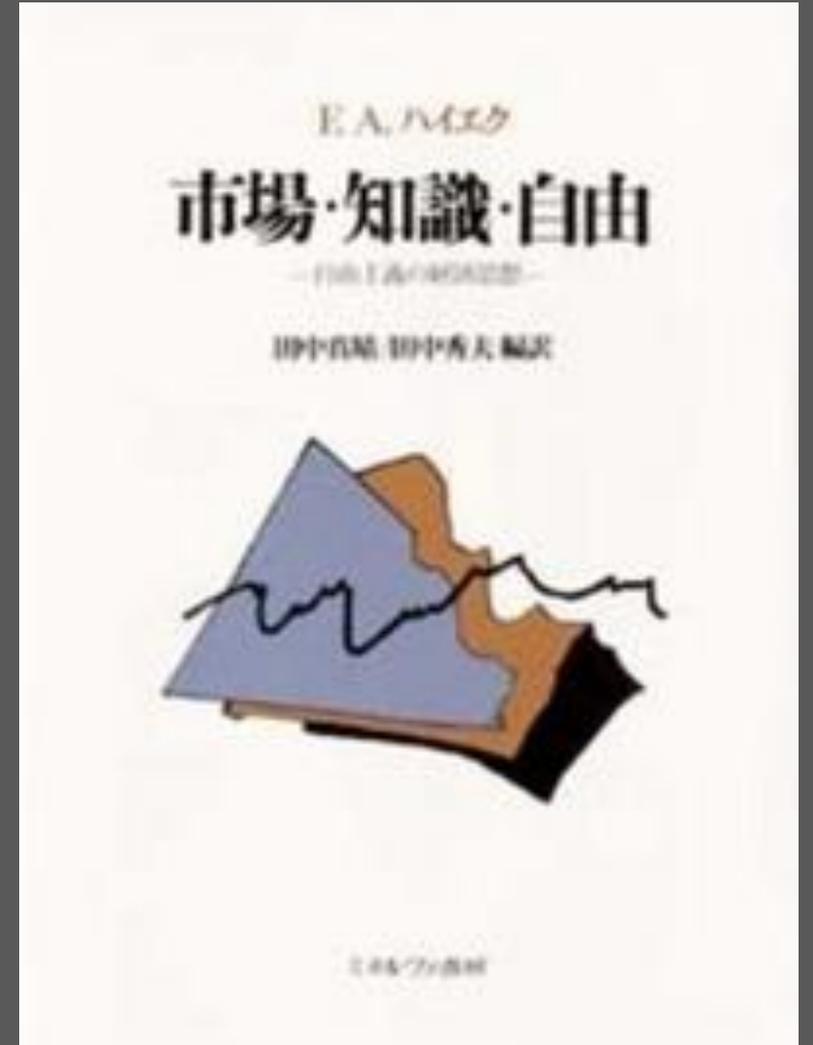
F. Hayek

# 『市場・知識・自由』



ハイエクが1945年から1973年までの間におこなった講演、雑誌・事典類への寄稿論文で、かれ自身の三つの著書（1949年、1967年、1978年）に収録されたものの翻訳（訳者解説＝田中真晴）

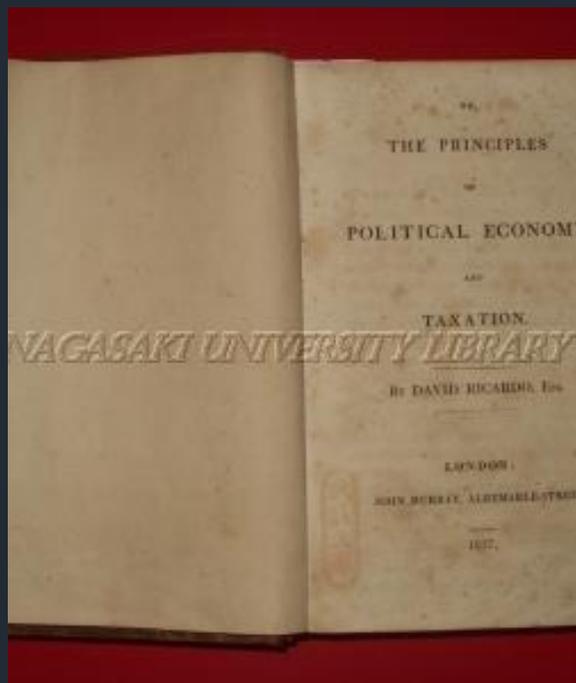
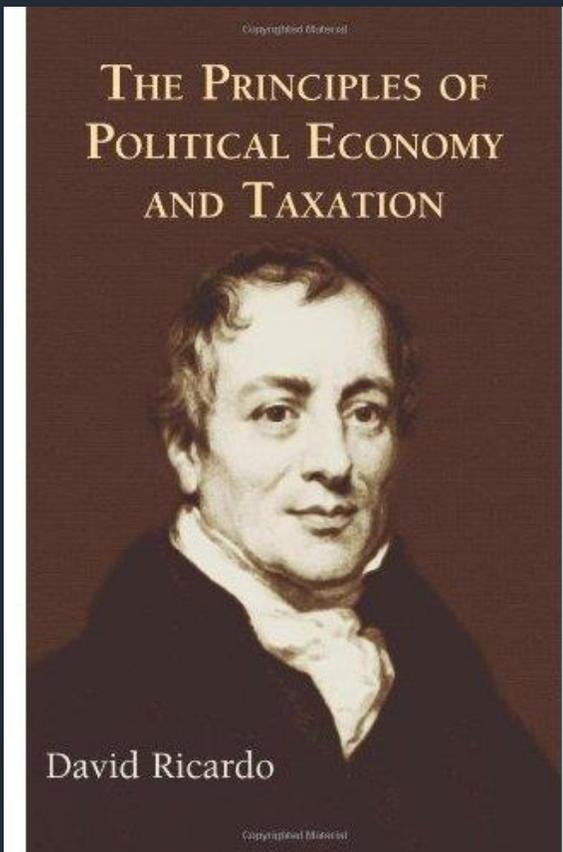
有名な第一章「真の個人主義と偽の個人主義」は1945年12月17日、ダブリンのユニヴァーシティ・カレッジでおこなわれた第12回フィンレイ講義の論考。



# 2020年度輪読本2

## D.Ricardo

### 『経済学および課税の原理』



◀▲原典

アダム・スミスが創始した古典派経済学の完成者リカードウ（1772-1823）の主著。文庫版のテキスト1819年刊の第二版。（全2冊）

## 経済学および課税の原理

上巻

リカードウ著

羽鳥卓也・吉澤芳樹訳



アダム・スミスが創始した古典派経済学の完成者リカードウ（1772-1823）の主著。彼は「経済学の原理」と「課税の原理」とを別冊の次元にあるものとし、課税論はあくまで「経済学の原理」の応用領域として理論を展開した。本文庫のテキストは1819年刊の第2版であるが、初版・3版との異同はすべて訳注等に明記されている。（全2冊）



白 109-1

岩波文庫

# ゼミ生に聞いた！野原ゼミの魅力

---

- 先生のお人柄もあり、非常に穏やかな雰囲気。
- 就活に関しても社会人との座談会の場を提供してくださったり、ゼミの学習以外の面でのサポートもある。
- きつすぎないので、部活など、ゼミ以外でも時間を割きたいものがある人にとってもとてもやりやすい環境。
- パツと思いついたような意見や感想でも先生が必ず肯定してくれるので、萎縮しなくて良いというのはかなり安心できる。
- 2019年度開講の新しいゼミなので、伝統が浅い。その分、自由に活動できる可能性が開かれており、自分たちの手でゼミの伝統を作り上げていくことができる。
- ゼミの予習は文献を読むことが中心となるので、我こそは活字中毒という方にはもってこいのゼミ。
- 経済学の領域を超えて広く社会学、哲学、歴史への興味をも十分に満たすことのできる学びを得られる充実感は大きい。

# 最後に

まだまだできたばかりのゼミで年間イベントやゼミの形式も完全には定まっていません。

我々と一緒に、これからの野原ゼミをよりよく、伝統あるものにしていけるように作りあげていきませんか？

共に学べる日が来ることを心待ちにしております！！

Twitterやっています！ぜひフォローしてください！  
質問箱も開設しています。ゼミのこと、経済学部のこと、楽単情報 etc…  
なんでも質問してください！！！！



この資料で使用した画像および資料は以下の出典からの引用です。

- 表紙

上段左 フランシス・ハチスン [https://www.deutschlandfunkkultur.de/philosophische-orte-francis-hutchesons-junge-jahre-in.2162.de.html?dram:article\\_id=458227](https://www.deutschlandfunkkultur.de/philosophische-orte-francis-hutchesons-junge-jahre-in.2162.de.html?dram:article_id=458227)

上段中 フリードリヒ・ハイエク <https://cruel.org/econthought/profiles/hayek.html>

上段右 デイビッド・リカードウ

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%87%E3%83%B4%E3%82%A3%E3%83%83%E3%83%89%E3%83%BB%E3%83%AA%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%89> (4ページも同)

中段中 アダム・スミス [https://en.wikipedia.org/wiki/Adam\\_Smith](https://en.wikipedia.org/wiki/Adam_Smith) (4ページ、6ページも同)

中段右 カール・マルクス <https://gendai.ismedia.jp/articles/-/63518>

下段左 J.S.ミル

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%82%B9%E3%83%81%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BB%E3%83%9F%E3%83%AB>

下段中 エドマンド・バーク <https://ja.wikiquote.org/wiki/%E3%82%A8%E3%83%89%E3%83%9E%E3%83%B3%E3%83%89%E3%83%BB%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%AF>

下段右 デイヴィッド・ヒューム <http://wall.kabegami.com/entertainment/哲学者%20デイヴィッド・ヒューム?page=1>

• 5ページ ヴェネツィアの大運河で行われる貿易 <https://jp.painting-planet.com/%E3%83%B4%E3%82%A7%E3%83%8D%E3%83%84%E3%82%A3%E3%82%A2-%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%83%88%E3%83%8B%E3%82%AA-%E3%82%AB%E3%83%8A%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%88%E3%81%AE%E3%83%89%E3%82%A5%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%AC/>

- 6ページ

野原先生経歴 経済学部HP <http://www.e.u-tokyo.ac.jp/fservice/faculty/nohara/nohara.j/nohara01.j.html>

KAKEN HP <https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000030725685/>より)

• 7ページ グラスゴー大学 <https://jp.trip.com/travel-guide/glasgow/university-of-glasgow-18109408/>

• 8ページ 『市場・知識・自由』表紙 <https://www.minervashobo.co.jp/book/b46718.html>

• 9ページ

原典 <http://blog.livedoor.jp/columnistseiji/archives/51420828.html>、<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/siryō-search/ecolle/muto/muto/087.html>

リカード『経済学および課税の原理』表紙 <https://www.amazon.co.jp/-/en/D-%E3%83%AA%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%89%E3%82%A6/dp/400341091>